

グループ行動規範

マエカワ・グループは、1924年に前川喜作が創業し100年を経た今、名実ともにグローバル企業として大きく成長しました。

次の100年、マエカワ・グループのさらなる成長を期して、多様なアイデンティティを有するグループ社員一人ひとりが、企業ミッション、ビジョン、バリューを一つの信条にして、互いに尊重し能力を高めあい、成長することにより、業務における一層のチャレンジに取り組めるよう「グループ行動規範」と「役員・従業員行動指針」を制定しました。

1. 企業価値の向上と社会課題解決への挑戦

マエカワ・グループをあげて、事業活動による適正な利益を確保することにより、企業としての社会的責任を果たすとともに、イノベーションを通じて、企業価値の向上と社会課題の解決に挑戦し続けます。

2. 公正な事業活動の推進

関係法令、国際ルール及び、その精神を遵守するとともに、公正かつ自由な競争並びに、適正な取引、責任ある調達を行います。また、政治、行政との健全な関係を保ちます。

3. 人権の尊重

社内外を問わず、すべての人々の人権を尊重した事業活動を行います。

4. 適切な情報提供と広報活動の推進

顧客をはじめとするステークホルダーに対して、事業・商品・サービスに関する適時、適正な情報提供を行うとともに、誠実なコミュニケーションを通じて、信頼と満足を獲得します。

5. 危機管理、機密情報管理の徹底

日ごろから、万一の可能性を想定して、自然災害やパンデミック、テロ、サイバー攻撃などに対し、社員の安全と事業活動の継続を担保するために必要な危機管理、機密情報管理について徹底を図ります。

6. 社会価値の高い商品・サービスの開発と提供

脱炭素社会の実現をはじめとする環境問題や、食糧問題、エネルギー問題など、グローバルな課題の解決に向けた商品やサービスを開発し、高品質で安全かつ安心なコンディション

で提供します。

7. 働き方の改革、職場環境の充実

社員一人ひとりが、誰でも能力や適性を活かし成長できる機会を公平に提供するとともに、成長した社員が、会社の成長に貢献し、適正に評価される組織風土を醸成します。また社員一人ひとりの健康を第一に、職場の安全と衛生の確保に努め、快適で働き甲斐のある職場環境づくりに取り組みます。

8. 環境保全と自然との共生、社会参画の推進

地球環境と調和した事業活動を行うとともに、地域社会とのコミュニケーションを深め、地域の経済、文化、教育の発展に貢献します。

9. サプライチェーンへの関与

マエカワ・グループの成長はサプライヤーとの成長とともにあることを前提に、サプライチェーンにおいても、「グループ行動規範」の精神にもとづく行動を促します。

10. 実効ある社内体制の確立

経営の健全性、効率性、透明性を確保するガバナンス体制を確立します。また、企業倫理の徹底のためにマエカワ・グループ全体の取組み体制を整備し実効性を高めます。

以上

2023 年 11 月 27 日 制定・施行
(2024 年 8 月 1 日 一部更新)

代表取締役 社長執行役員 前川 真